

# (5) 都道府県性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

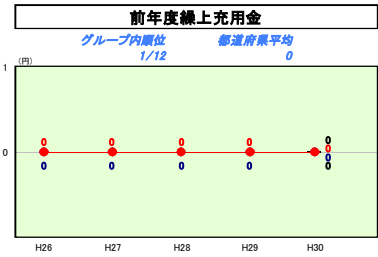
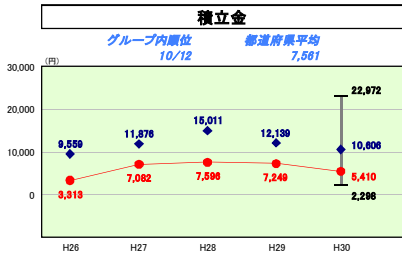
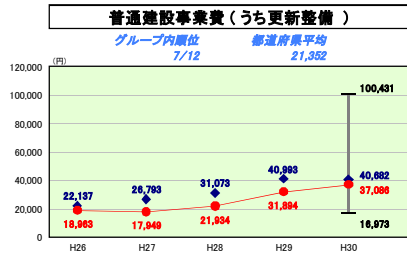
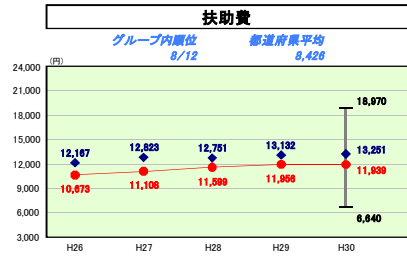
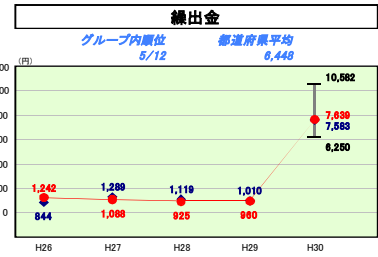
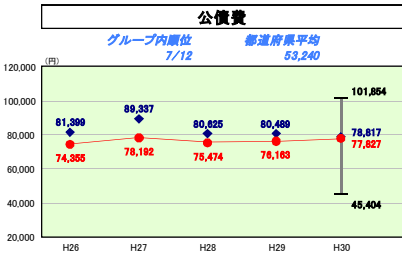
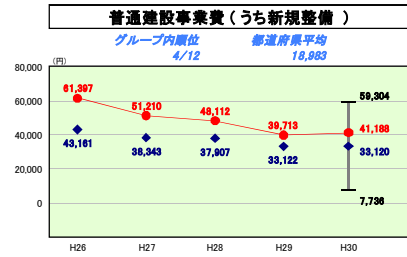
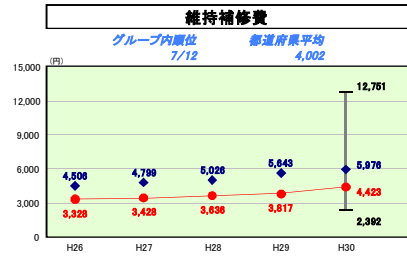
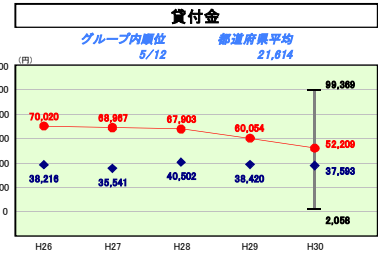
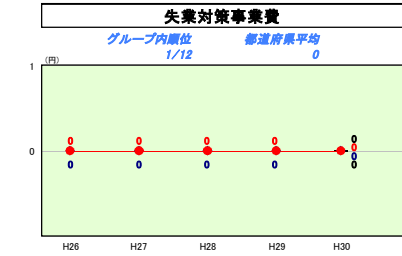
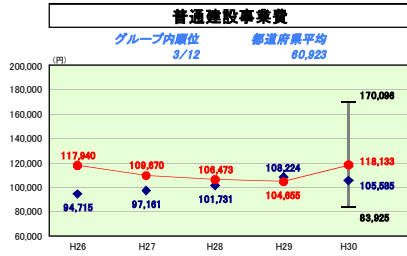
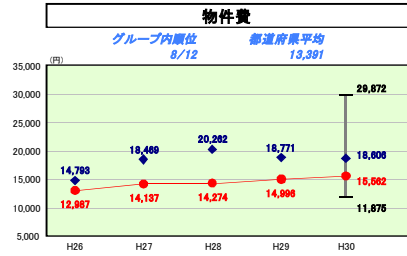
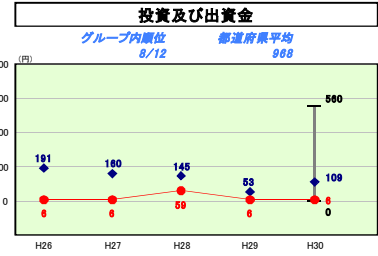
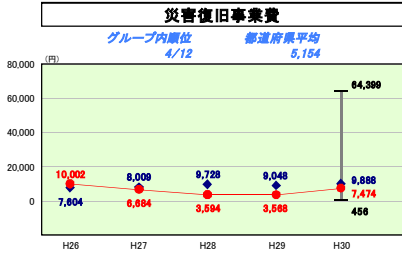
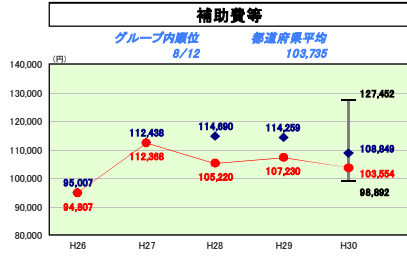
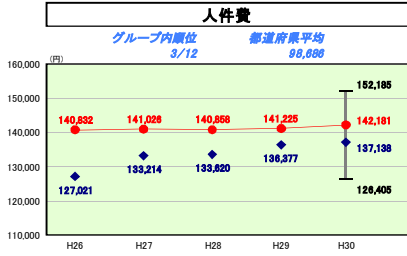
平成30年度

和歌山県

人	口	964,598 人(H31.1.1現在)	実 質 赤 字 比 率	- %
うち日本人	958,065 人(H31.1.1現在)	実 質 赤 字 比 率	- %	
面積	4,724.65 km <sup>2</sup>	実 質 公 債 負 担 比 率	7.8 %	
歳入総額	539,894,729 千円	未 来 負 担 比 率	197.5 %	
歳出総額	527,013,741 千円	グ ル ー プ	H26 D H27 D H28 D H29 D H30 D	
実質収支	5,450,513 千円	( 年 度 毎 )	H29 D H30 D	
標準財政規模	296,271,096 千円			
地方債現在高	1,028,569,436 千円			



※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。  
 [ Aグループ 1,000以上、Bグループ 0.500以上1,000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満 ]  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



**性質別歳出の分析**  
 平成30年度の歳出決算総額は、住民一人当たり546千円となっており、前年度と比べ14千円の増加となっている。  
 住民一人当たりの普通建設事業費については、国補正予算に伴う公共事業等により、13,478円の増加、災害復旧事業費については、台風被害に係る復旧事業の増加により、3,906円の増加となった。  
 今後、社会保障関係費や公債費の増加が見込まれる中、「和歌山県長期総合計画」に掲げる和歌山県がめざす将来像を実現していくため、平成29年3月に策定した「中期行財政経営プラン」に基づき、引き続き行財政改革に取り組んでいく。